

5部

オンデマンド・
スクーリングのご案内



web上で受講可能な「オンデマンド・スクーリング」を下記の科目について、実施いたします。※同一期に複数科目の申込みができます。

●オンデマンド・スクーリング 15～16期

※3月卒業希望者は、オンデマンド14（前号記載）までのオンデマンド・スクーリングを受講するよう学習計画を立ててください。

| 期 | (注1) | | | 科目名 | 申込締切 | 受講開始 | 受講料 納入締切 | スクーリング 試験締切 (正午) (注2) | S単位 | 受講料 |
|----|---------|---------------|---------|-------------------------------------|--------|--------|-------------|--------------------------------|-----|--------|
| | ～ 20 | 21 ～ 23 | 24 ～ | | | | | | | |
| 15 | | ★ | ■ | 社会調査の基礎 | 1 / 8 | 1 / 19 | 1 / 29 | 2 / 10 | 1 | 5,000円 |
| | ◆ | | | 社会福祉援助技術論Ⅱ(旧カリ) | | | | | | |
| | | ★ | ■ | 更生保護制度論(注3) | | | | | | |
| | 心理系 | | | 認知心理学 | | | | | | |
| | ◆ | ★ | ■ | 社会保障論(注4) | | | | | | |
| | 心理系 | | | 特講・福祉心理学4 (スクール・カウンセリング) (注5) | | | | | | |
| 16 | | | | 統計情報を見る眼 | 1 / 15 | 1 / 26 | 2 / 5 | 2 / 24 | 1 | 5,000円 |
| | | | | 社会心理学 | | | | | | |
| | | ★ | ■ | 医学一般(注4) | | | | | | |
| | | ★ | ■ | 福祉法学(注3) | | | | | | |
| | 心理系 | | | 老年心理学 | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |

(注1) ◆=平成14～20年度入学者 ★=平成21～23年度入学者

 ■=平成24年度以降入学者向け科目

(注2) スクーリング試験受理連絡は、スクーリング試験をご提出いただいたメールアドレスに返信いたします。

(注3) 資料の送付はありません。

(注4) 資料は受講開始日以降ご自身でダウンロードしていただきます。

(注5) 教科書の発送はありません。

※ 受講期間中はこまめにメールをチェックしてください(必要事項はメールでご連絡します)。

※ 申込締切日以降に受付手続きを行います。受講申込者は下記のことを

確認ください。

【重要】

オンデマンド・スクーリングでは、申込みからスクーリング試験提出まで、パソコンを使用して行っていただきます。

申込み・受講・単位修得方法や「TFUオンデマンド」使用方法は『学習の手引き2012-2016版』10章に記載がございます（2011年度以前入学者はホームページまたはmBookより参照してください）。必ずご理解いただいた上で受講申込みを行ってください。

| 送付・連絡物 | 通知方法 | 留意点 |
|---------------------|--|--|
| 受講料納入 依頼書 | 郵送 | 申込締切後1週間以内に届かない場合は、至急お申し出ください。 |
| 試験要領 | 「TFUオンデマンド」上から自身でダウンロード (受講開始日以降可能) | 郵送はいたしません。受講科目のコンテンツ内より自身でダウンロードし、必ず内容（スクーリング試験課題や留意事項等）を確認してから受講してください。 |
| 講義資料 (資料のある科目のみ) | 郵送（一部科目は自身でダウンロード） | 申込締切後1週間以内に届かない場合は、至急お申し出ください。 |
| 視聴開始連絡 | 「TFUオンデマンド」上の「お知らせ」および一括送信メール | 受講開始日までに届くことをご確認ください（メールが届いていない方はご自身の受信設定をご確認ください）。 |

スクーリング・アンケートより(1)

アンケートより、スクーリング講義の感想を抜粋しました。

●社会福祉原論 元村智明 東京

- ・社会福祉が歩んできた歴史をはじめ、援助における理念や方法論を学ぶことができたのは、自分が福祉に携わる仕事をするうえで収穫でした。理論と実践を結びつけながら学んでいきたいと思いました。
- ・難しいと敬遠していた社会福祉の基本的な内容を、事例や現在の状況に照らし合わせ講義いただいたことで、今に至る社会福祉の全体像の理解が深まった。とても丁寧に講義してもらえたと感じました。

●医学一般 井出貴治 仙台

- ・教科書の熟読が必須であると再認識させられました。授業では大切なポイントや理解が難しい箇所を、学生が理解しやすく解説して下さりとても助かりました。先生の授業展開もよく、大切なところは大きな声で何度もくり返してもらえたことが次に繋がりました。

●保健医療サービス論 佐藤英仁 仙台

- ・先生が、今後に役立つことがたくさんあるとお話していたが、まさにその通りであり、自分で知らないといういるな所で損をしてしまうと感じた。今回学んだ知識をクライアントの支援にも役立たせていきたいと思った。
- ・前回受講した「社会保障論」と重なる部分があったので、社会保障論の復習にもなり、より医療に対しての考えも深められた。

●児童(・家庭)福祉論 君島昌志 盛岡

- ・テーマごとのDVDを織り交ぜながら講義を受けました。現実をより痛切に感じる事ができ、深く考えさせられました。子どもを対象に捉えていたが、その背景の親世代、地域、制度など様々な要因が大きな問題へと発展していることに何をすべきか考えていきたい。
- ・現在社会において、親と子どもの関係、社会と子どもの関係、家族と地域との関係がどのような状況にあるのか理解できた。社会の制度や親の関わり方などで、子どもの成長に大きく影響していくことを考えていきたいと思う。

●精神保健福祉の制度(精神保健福祉論Ⅲ) 菅原好秀 仙台

- ・難しい分野だが、今後の精神保健福祉士や社会全体が常に考えていかなければならない問題も多く、犯罪者という一面だけで考えるのではなく、存在価値や可能性に働きかけることも重要であるが難しい内容だと感じた。もっと視野を広げて勉強したい。